

まつのみ

第 44 号 令和 8 年 4 月
 発行元 社会福祉法人まつのみ福祉会
 発行人 田中 祥之
 〒580 - 0023
 大阪府松原市南新町 1-10-2
 TEL072-336-3233 FAX072-334-6466
<http://www.matsunomi.com>

まつのみ後援会

今年度をもって『まつのみ福祉会後援会』が活動を休止することになりました。三十年ほど前、無認可の時代に社会福祉法人設立に向けて活動を開始しました。多くの方々のご協力のもと法人として認可され、設立後も法人の発展に大きく寄与していただきました。当初はバザーやチャリティ映画会の開催など、毎年たいへんな活動を乗り越えてこられ、映画会では『手をつなごう合唱団』も誕生することになりました。合唱団は形を変えつつ現在もいろいろな場面で活動を続けています。オリジナル曲もつくっていただき年々増えてきました。オリジナル曲を持つ法人も少ないのではとおもいます。映画会では地域のご商売をしている皆様にも協賛広告として応援をいただきましたし、たくさんの方にもチケット協力でご来場いただきました。映画と合唱を観ていただき、特に合唱には多くのお褒めの言葉をいただいて利用者、職員ともども大変励みになりました。

た。チャリティ当日の本番やそれに向けての練習も、曲を作っていたいただいた方、演奏をしていただいている方、毎回指揮をとっていただいている方と、みなさん手弁当で長年一緒になって活動をささえていただきました。利用者さんもおたがい仲良く楽しくかかわってくださいています。ほんとうに感謝に堪えません。現在もなお、発表の機会のある時は練習に来てくださり、優しく楽しく厳しく携わってくださいています。後援会ニュースとともに「この「まつのみ」広報も配布させていただきますました。日々のまつのみを知っていた、良かったとおもっています。一部後援会の活動として行っていたものはワークセンターの行事として引き継いでいきます。これまでのご支援ご協力、まことに有難うございました。



今年に入ってから生活介護と就労支援B型の定員を変更しました。年齢を重ねた方や、新しく入ってきた方など、もっと仕事に取り組みたい、少しゆっくりにしたいなどの希望に添えるよう、またより適切な支援を提供できるようにとの変更になります。多機能型として始動してからこれまで、利用者さん個々の移動はありましたが、大きく変わることはありませんでした。制度や利用者さんの状態なども変わるなか、事業所としても変化していかなければなりません。もちろん変わらないうちに意義があることもあります。『変わらない』そのことにも努力は必要で、何もしないことが現状維持ではありません。周囲や状況の変化を見極め、必要な変化に消極的にならないよう、また時には挑戦的に変わっていきけるよう取り組んでまいりたいと思います。

【統括】

分場といえば

電車に乗りたい！という声に、電車とモノレールに揺られ万博記念公園&ニフレルにやってきました。めったに乗る機会のないモノレールにワクワクでした。まあ乗ってしまえば景色は普通の電車？だがしかし、太陽の塔が見えたところがこの旅のクライマックス！太陽の塔、素晴らしい。入場ゲートをくぐって塔の目の前に。でかい。そしてすばらしい(二回目)。存在感すごい。みんなで写真撮るよ、写真。もちろん両側からね。どちらも表だから。さ、太陽の塔見れたし帰るとしますか。て違うか。

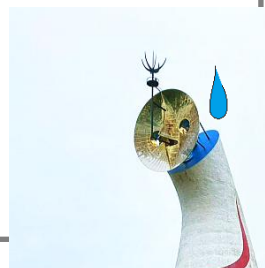


ご飯を食べなきてことでニフレルへ。心の満足のつぎはおなかの満足。おいしかったね。ニフレルと言えば生き物たち。カラフルなおさかな。どこにいるかわからないカエル。どこにいるかわからないカメレオン。じっとしているのに大迫力のワニ。人気過ぎて人間の後頭部しか見えないミニカバ。貴祿を自覚しているホホワイトタイガー。個人的にお目当てのビーバーさん。こちらに泳いでくるサービス付き。なんてかわいい(個人の感想です)。癒しの空間(個人の感想です)。ずっと見ていたい(個人の感想です)。ずっと見ていたいけどそんなわけにもいかないののでつぎへ。自由奔放なワオキツネザル。立ちすくむペンギンや泳ぐペンギン、ペンギンをのぞくとき、



ペンギンもまたこちらをのぞいていました。ここで名残り惜しくも帰る時間です。再びモノレールと地下鉄で帰路へ。

そして帰ってから気づくのです。モノレールの写真を撮り忘れていることに…。



生活の場合

創作活動で出来上がった作品たちはワークの階段や玄関に飾られています。見学などで来られた方に観てもらったり、利用者さんの目を楽しませてくれたりしています。機会があればぜひ観に来て下さいね。来られない方は、まつのみのインスタやホームページ【matsunomi.com】にアップしていますのでご覧いただければ嬉しいです。 また、「大阪生活サポート協会」へ作品を送って協会ホームページや作品展示会で発表もしています。これまでに賞をいただき、表彰式に参加したこともあるんですよ。はり絵や習字、絵や立体創作物など個性的な作品もたくさんあって、利用者の方によっては日に日に表現が豊かになってきているのを感じています。



ペガサスファンタジー



ひまひまひまわり



ジャンジャンジャンコー

近頃のB型

ようやくの春でお花見や！と思っていたら、あっという間に過ぎ去っていったことにいま気が付きました。まだ少し寒かったりする日もありますが、しっかり見極めて大事に過ごしていきたいと心に刻んでいます。

ワークセンターでは昨年12月に生活介護と就労継続B型の定員の変更をおこないました。「自分のペースで仕事がしたい」「楽しいことをしたい」「健康が気になる」「身体を動かしたい」などの想いを少しでもかなえられるように。また、長年まつのみで過ごしてきた方も年齢を重ね、仕事も以前のようにできなくなってきたり、少しゆっくり取り組んだり、生活の充実に重きを置いたり、より本人さんに適した支援、サービスが受けられるようになればとの思いもあります。

さて、そんな感じでプログラムなどの活動や利用者さんの移動など、そこそこの変化があったのですが、どうなることかと身構えていた職員をしり目に、利用者みなさんは大きな（と私が思っている）変化を受け入れ、それぞれ自分らしく過ごしておられます。その対応力というか適応力というか、私も見習わなければと強く強くおもう今日この頃です。

そんなわけで1階のB型班改め1階生活・B型班には分場から移動されてきた方と、支援学校を卒業され4月からまつのみの一員となった方の、二名が新たに加わりました。本人さんも周りの方もこれから馴染んでいってくれるよう、しっかり支援していきたいです。

今年度も利用者ひとりひとりの毎日が素敵な日になるように。一日を大切に、職員一同努めてまいります。



工房だより

月一回週末に長年続けてきた陶芸教室を3月末で終了することになりました。10名ほどの陶芸仲間さんと、楽しく、真剣に、時ににぎやかに作品作りに取り組んでできました。それぞれにたくさんの作品が出来上がっていました。休憩時間にお茶をしたり、みなさんと楽しい時間を過ごしてきました。このつながりはこれからも続くと感じています。これからもみなさんがそれぞれに陶芸に関わっていただけたらなとおもっています。

陶芸だけでなく新しい商品もできております。ワークセンターや市役所など、お近くの方はぜひご覧になってください。



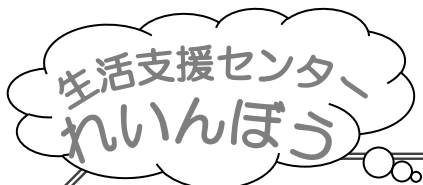
『虐待防止の取り組み』は『サービスの質の向上』につながります。支援者に虐待をしようと思っている人はいないはずですが、しかし利用者が虐待と感じたらそれが虐待の行為でなくても虐待になります。利用者や家族が望む支援と、サービス提供者が必要と考える支援、それぞれを正しく把握し意思疎通をしなければなりません。そうしてサービスの質を上げることが虐待防止にもつながります。

『褒める』ことは大切なことだとおもいます。学校や職場、施設、家族や育児などのそれぞれの場面で、ほめることはたくさんあると思います。誰でも文句を言われたり非難されたりすると、いやな気持ちになります。それを糧にできる人もいるでしょうが、やる気をなくしたりよけいにうまくいけなくなったりしがちです。ほめられると誰でもいい気分になり、調子もよくなるでしょう。やる気にあふれ、笑顔にもなります。笑顔は周りにもいい影響や幸せをひろげます。

私の好きな歌詞にこんなことばがあります。

“良いことがあってこそその笑顔じゃなくて
笑顔でいりゃ 良い事あると思えたら
それが良い事の 序章です “

(Mr.Children PADDLE)



ヘルプマークは義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方が援助を得やすくなるよう作成されたマークです。

また、松原市では、障害のある人などが、必要な配慮を書き込み常に身に付けておくことで、緊急時や災害時、日常生活の中で困ったときに、周囲の配慮や援助を受けやすくするためのヘルプカードが作成されています。

ヘルプマークやヘルプカードを見かけたら、

- ◆電車、バスの中で席をお譲り下さい。
- ◆駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします。
- ◆災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。

ヘルプマーク



年 月 日作成	
ふりがな	
氏 名	
住 所	
生年月日 (年齢)	年 月 日 (歳) 血液型
障がい病 名	
見開き	
緊急連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> その他 ()
	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> その他 ()
かかりつけ医の連絡先	
服用している薬	